

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名 : BTB 試薬
品目番号 : BTB0010
会社名 : 株式会社タクミナ
住所 : 大阪市中央区淡路町 2-2-14 (〒541-0047)
電話番号 : 06-6208-3971 FAX 番号 : 06-6208-3977
担当部門 : 緊急連絡先 : 品質保証部
電話番号 : 079-679-2215 FAX 番号 : 079-679-5775

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分 2
自然発火性液体 : 区分に該当しない




健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 区分 2B
発がん性 : 区分 1A
生殖毒性 : 区分 1A
特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 区分 3 (気道刺激性・麻酔作用)
特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 区分 1 (肝臓)、区分 2 (中枢神経系)

環境への影響

水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分 3

* 上記で記載がない危険有害性は区分に該当しないか分類できない。

シンボル :   

注意喚起語 : 危険

危険有害情報 : 引火性の高い液体及び蒸気
眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ
眠気又はめまいのおそれ
発がんのおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
長期にわたる又は反復ばく露による肝臓の障害
長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系の障害のおそれ
長期継続的影響によって水生生物に有害

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
成分および含有量
プロモチモールブルー : 約 0.1%
化審法 : -
CAS 番号 : 76-59-5
エタノール : 約 75%

化審法 : 2-202
CAS番号 : 64-17-5
水 残部

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気の風通しのよい場所に移動し、医師の処置を受ける。
皮膚に付着した場合 : 多量の水で流しながら石鹼を使ってよく洗浄する。
外観に変化がみられたり、痛みが続く場合は直ちに医療措置を受ける手配をする。
目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い流す。必要に応じて医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないこと。水で口の中を洗浄し、医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水
消火方法 : 燃焼源の供給を速やかに止める。消火作業は風上から行う。
周辺火災の場合は速やかに安全な場所に移す。
消化を行う者の保護 : 風上より行い、適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 眼鏡、手袋、マスクなど適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項 : 雨水溝、河川、海上などに大量に排出されないように注意する。
回収・中和 : ウェスなどに吸収させて密閉できる空容器に回収する。
回収できないときは大量の水で洗い流す。
二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除くとともに消化剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 作業場所の換気を十分行う。
作業時は眼鏡、手袋、マスクなどの適切な保護具を着用する。火気厳禁。
酸化剤と接触させない。
保管 : 直射日光を避け、換気の良い冷暗所で密閉した容器に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 取り扱い場所の近くに洗眼、身体洗浄のための設備を設ける。
管理濃度 : 設定されていない。
許容濃度 : ACGIH (2008年度提案) ; STEL1000ppm (エタノール)
保護具 : 手の保護具 ; 保護手袋
目の保護具 ; ゴーグル型保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具 ; 保護衣
呼吸器の保護具 ; 防毒マスク (有機ガス用)

9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : 液体
色 : 橙色
臭い : 芳香
融点／凝固点 : データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし
可燃性 : データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : 上限 27.7 vol%、下限 3.1 vol% (エタノール)
引火点 : 12°C (密閉式) (エタノール)
自然発火点 : 400°C (エタノール)

分解温度	: データなし
pH	: データなし
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水と自由に混合
蒸気圧	: 5.8kPa (20℃) (エタノール)
n-オクタノール水分分配係数 (log 値)	: log Pow-0.32 (エタノール)
密度及び／又は相対密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取り扱いでは安定である。
反応性	: データなし。
避けるべき条件	: 強酸化剤、酸、アルカリ金属、火源との接触
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性： 経口	: データ不足の為、分類できない
経皮	: データ不足の為、分類できない
吸入 (蒸気)	: データ不足の為、分類できない
吸入 (粉じん・ミスト)	: データ不足の為、分類できない
皮膚腐食性／刺激性	: 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 区分 2B
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データ不足の為、分類できない
生殖細胞変異原性	: データ不足の為、分類できない
発がん性	: 区分 1A
生殖毒性	: 区分 1A
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	: 区分 3 (気道刺激性・麻酔作用)
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	: 区分 1 (肝臓)、区分 2 (中枢神経系)
誤えん有害性	: データ不足の為、分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性 (急性)	: データ不足の為、分類できない
水生環境有害性 (慢性)	: 区分 3
残留性／分解性	: 微生物による分解性が良好と判断される (エタノール)
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: 大気、水域、土壤環境に移動する可能性がある (エタノール)
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 多量の水で希釈してから排出する。 または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
容器	: 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去したあとに処分する。

=====
14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号 : 1170 (エタノール)
品名 (国連輸送品名) : エタノール又はその溶液
国連分類 : クラス3 (エタノール)
容器等級 : II (エタノール)
海上汚染物質 : 非該当

国内規制

消防法 : 第4類引火性液体、アルコール類、水溶性液体、危険等級II
船舶安全法 : 引火性液体類 (エタノール)
港則法 : その他の危険物・引火性液体類 (エタノール)
航空法 : 引火性液体 (エタノール)

追加の規制

道路法 : 車両の通行の制限 (エタノール)

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

- ・輸送前に容器の破損、漏れなどがないことを確認する。
- ・転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
- ・火気厳禁

=====
15. 適用法令 (エタノール)

労働安全衛生法 : 危険物・引火性の物 (施行令別表第1第4号)
名称を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)
名称を表示すべき危険物及び有害物 (法57条の1、施行令第18条)
消防法 : 第4類引火性液体、アルコール類 (法第2条第7項危険物別表第1・第4類)
大気汚染防止法 : 揮発性有機化合物 法第2条第4項
海洋汚染防止法 : 有害液体物質 (乙類物質) (施行令別表第1)
特定有害廃棄物輸出入規制法 : 廃棄物の有害成分・法第2条第1項第1号イに規定するもの
(バーゼル法) (平成10三省告示1号)
航空法 : 引火性液体 (施行規則第194条危険物告示別表第1)
船舶安全法 : 引火性液体類 (危規則第3条危険物告示別表第1)
港則法 : その他の危険物・引火性液体類
(法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)
道路法 : 車両の通行の制限
(施行令第19条の13、日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2)
外国為替及び外国貿易法 : 輸出貿易管理令別表第2 (輸出の承認)
輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」

=====
16. その他の情報

※記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データなどに基づいて作成しており、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学品には未知の危険・有害性があり得るため、ご使用の際には用途・用法に適した安全対策を実施の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。

=====
以上